

東洋英和女学院大学大学院

2006年度後期入学試験

問 題

人間科学研究科 修士課程

人間科学領域

小 論 文

問題 以下の問いについて答えなさい。

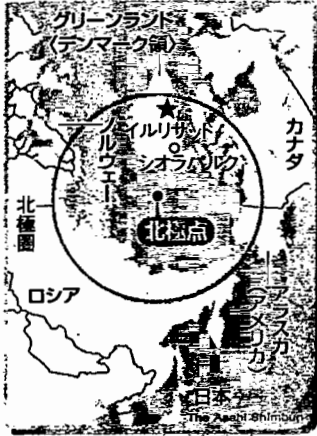
別紙1は2006年5月29日(月)付け朝日新聞朝刊第1面の記事からの抜粋である。地球温暖化の原因は地球に住む人間社会の文明がもたらした温室効果ガスによるものと考えられている。地球環境の異変・環境破壊の課題はますます深刻化しており、21世紀の人類の課題の一つとなっている。環境にやさしい人間文明への転換を図るために人類は何を求められているのか。自分の専門領域の視点から1200字以内であなたの提言を述べなさい。

グリーンランド溶解

北極異変

世界最大の島グリーンランド(デンマーク領)の水がとけ始めた。氷河の流出は加速し、後退が続く。地球の温暖化は、高緯度の地帯により深い爪跡を刻む。そして、地球全体の海面上昇を招き寄せる。原因と考えられるのは、日本を含む国々が排出する温室効果ガスだ。極北の地帯、私たちの生活は直接、つながっている。(シオラバルク 文・真鍋弘樹、写真・武田剛) 31面に関係記事

北緯69度・イルリサツ。白い大河が、ささく超える量の氷が押し寄せ、水際千びを超す。温暖化の最前線である。イヨルドへと落ちる。高頭から次第に後退してきている。この氷河は、20世紀初度2千びから見た景色は、氷の墓標だった。近年、その加速が激しい。90年代後半からのイルリサツ氷河は04年、ユネスコの世界遺産となった。島の面積の約15%にもなる。6万平方キロの81%を占め 北部の地元猟師たちに



北極 北極点を中心とする北極海は、シベリア、カナダ、アラスカなどの陸地に囲まれている。地球の自転軸の傾きで、夏は夜でも薄明かり状態が続く「白夜」があり、冬は昼間でも太陽がほとんど昇らない「極夜」がある北緯約66度33分以北を、「北極圏」という。ただ、極地としては「森林限界」「夏の気温が10度を超えない」「永久凍土がある」など様々なとらえ方がある。温暖化論議に出てくる「北極」は、比較的緯度でも極寒のシベリア南部やカナダ南部付近などを含めた北極域全体を指すことが多い。

温暖化、氷河流出2.5倍

よると、近隣の中小氷河は、この数年で100軒以上、後退している。今、グリーンランド内陸の氷床は、注目を集める。米航空宇宙局NASAなどのグループは2月、グリーンランドを覆う氷河の年間流出量が10年で約2.5倍になったと発表した。イルリサツには今月下旬からNASAの研究者が訪れ、地元テレビに「90年代前半に比べ流出速度が大きく変わった。重大なことが起きている」と語った。

高緯度地帯では、温暖化の影響が増幅される。地表の霜氷は低温を保つ働きがあり、その氷水が溶えると、逆に急激な温度上昇が進む。昨夏、イルリサツでの気候変動国際会議。グリーンランド自治政府のハンズ・エンクセン首相は、各国の環境大臣ら前に演説した。「温暖化の影響を観測するのに科学者である必要はない。漁師やハンターは日々の生活で気付いている」

地上の水の約9割は南極にあるが、残りの大半はグリーンランドにあって、北極の陸水の大部分を占める。海に浮かぶ氷がとけても海面レベルにはあまり影響しないが、陸氷は、とけると海面上昇に直結する。南極に比べ、人間の生活圏に近い北極は、環境変化の影響が出やすい。国際自然保護連合は5月、ホッキョクグマを絶滅危惧種とし

世紀末で止まった場合の計算でも、数千年後にはグリーンランドの水は消える。海面は6以上昇る。東京の埋め立て地帯や町は完全に水没する。

極北地方は「炭坑のカナリア」のように、気候異変の予兆を告げている。エンクセン首相は会議でこうも語った。「今、私たちの身に降りかかっていることは、近い将来、南に住むあなたたちにも訪れるのです」

地球環境の異変を、最前線の北極域から随時リポートする。

海面押し上げに直結

た。世界の科学者が04年にまとめた報告も先住民の生活への影響を懸念する。今年日本が南極観測を始めて50年。また07年には、各国同調で50年ぶりの「国際極年(07-08)」を迎える。北極域の資源開発が加速し、環境汚染もあらわとなった。研究に加え、先住民の生活支援など社会問題の対策にも乗り出そうとしている。(桑山朗人)